

問い合わせ先

令和6年5月23日

課名：公共交通政策課

担当者：矢島

直通電話：082-513-2584

木次線に係るJR西日本山陰支社長の記者会見について
(知事コメント)

- 本日、JR西日本山陰支社長から、木次線の一部区間である出雲横田駅～備後落合駅間を切り出し、地域の移動実態に応じた持続可能な交通体系について、地元と相談したい旨記者会見で発言があった。
- 木次線は、広島・島根両県を結ぶ広域的な鉄道ネットワークを形成する路線であるとともに、備後落合駅において結節している芸備線については、本年3月、廃止を前提とせずに再構築協議会の議論が始まったばかりの状況にある。
- こうした中、JRからの相談内容が、出雲横田駅～備後落合駅間の廃止を前提としたものであれば、相談には応じられない、と考えている。
- 今後、JRから具体的な説明があった場合には、本県としては、その内容を踏まえて、島根県や庄原市などと協議し、対応を検討してまいりたい。
- なお、昨今、冒頭申し上げたような一部の区間を切り出し、そのあり方について検討を進めたいとするJRの表明が、全国各地で続いている。
- 国鉄改革の際、事業用固定資産の承継や税投入が行われた経緯に加え、現在のJRの経営状況等を踏まえ、どこまで内部補助を行うのか、また、人口減少や運転手不足など社会環境が変化していく中、鉄道を単に交通だけの問題ではなく、中山間地域ひいては将来の国土のあり方を見据えどう位置付けるのかなど、国においては、全国的な鉄道ネットワークの方向性について、早期に整理していただきたい。

以上